

グループホームこまば

木もれ陽

ご家族と一緒にご長寿のお祝い

## 川添ホーム長のマイファミリー

暑い間中、つい冷たいものばかりを口にしていたのが朝夕ひんやりとした空気の中で、温かいものが恋しくなってきました。ホームでは、休業中だったポットが再び稼働するようになったこの頃です。

寒暖差や気圧の変化により体調が乱れやすいこの時期、改めて落ち着いてゆったり過ごせる環境を作ること、ご利用者にある前の時間を大切にしたいと思います。私たちがそれぞれの方の心地よいスペースを感じ共有できた時、いろいろな出来事が起こるのが見えてきて、時間がゆっくり流れていくようです。そんな日々を過ごしていると、おひとりおひとりが別々の時間を生きていることを実感します。



そして、私たちは一緒にかけがえのない今を過ごさせてもらっているのだと豊かな気持ちになれます。それでも私たち職員の時間感覚では、ついつい業務がうまくはからず、時間だけがどんどん過ぎて焦る気持ちになり、目の前のご利用者をほんとうに見ていないのではないかと心配になる時があります。

そんな時ふと立ち止まって、今日の仕事が少し効率よくうまくいったとか、いかなかったなんて、あとから振り返ってみれば、きっとそれほど大した問題ではない、それよりも気持ちを込めて一人一人を見つめ、その方の生きてきた時間、生きている時間を思う“思いやり”を持って過ごしていくことを大切にしたい、私たちとは別の、もうひとつの時間がご利用者には流れていることを忘れずに感じていきたいと思っています。



## 敬老お祝い会



ホームの利用者平均年齢は87歳。皆様が元気で敬老の日を迎えたことに心よりお祝い申し上げます。そして今年、ホームでは90歳の卒寿を迎えた方が3名おられます。皆様の長い年月の中で培われた経験と知恵に、職員は日々学ばせていただいております。どうかこれからも、穏やかな時間をお健やかに過ごせるようお祈り申し上げます。



敬老の日にお祝い会を開催しました。娘さんや息子さん、お孫さんにひ孫さんまで、総勢19名のご家族が訪れ、にぎやかで楽しい会になりました。今年はみんなで太巻き寿司や豚汁、サラダを作りました。

ご利用者は、目の前の材料を見ると「これを巻けばよいのよね」と、さすがの手慣れた手つきで手早く作り始めます。



小さなお子さんは初めての挑戦に楽しそうで、次々と美味しい個性光る巻き寿司が出来上りました。



それぞれの家庭のやり方を持ち寄って作る調理方法に「こうすればいいのね」「こんなやり方もあるんだ」と、いろいろ参考になることも多く、さらに今回は調理人のお孫さんのプロの技と味を堪能することもできた、嬉しい機会でもありました。



ワイワイと料理が完成し、訪れた駒場苑施設長の乾杯の挨拶もそこそこに、既にあちこちでマイペースに食べ始めているゆる~い雰囲気も、「こまば」らしくてよかったです♪ 利用者、家族、職員みんなで協力しながら調理の工程を楽しみ、一緒に食べながら交流ができる機会を今後も続けていきたいです。たくさんのご協力、お力添えを頂きありがとうございました。

グループホームこまば

# 木もれ陽

令和7年11月  
第29号

総合ケアセンター駒場苑 グループホームこまば 東京都目黒区大橋2-19-1

TEL 03-3466-6600

## こまばのフォトアルバム

娘さんとのツーショット  
ご機嫌で思わず敬礼！



曾孫・孫・娘さんと四代で記念写真



大好きな美術館巡りに上野まで行ってきました



90歳の誕生日 手作りケーキでお祝いしました



仲良くソファーでくつろぎタイム



得意の生花  
集中して活けています



風のガーデン  
緑に囲まれていい気持ち！



秋と言えば、柿の季節！  
美味しいですね



美味しい肉じゃがが出来ました



お彼岸のおはぎ作り  
さすが手慣れたものですね



## 編集後記

十数年前に訪れた初秋の京都。地元生まれのタクシーの運転手さんとの何気ない会話の中で「昔は長い期間、鮮やかな紅葉を楽しめたけど、ここ数年は色が変わって来たなと思うと直ぐに茶色くなってしまってね。以前とは比べ物にならないくらい色が悪くなってきていて、寂しいなって思うんですよ」と。

ご利用者さんと近隣の散歩をしながら、ふと思い出した一場面です。“温暖化”が叫ばれて久しいですが、いつまでも四季の移ろいを感じられる喜びを大切にしていきたいですね。（勢村）